

共に響き合う、京響

City of Kyoto Symphony Orchestra

70th Anniversary 京響

2027

2.19 金

Fri, February 19, 2027 / 7:00PM

開演：午後 7:00 (午後 6:00 開場)

2.20 土

Sat, February 20, 2027 / 2:30PM

開演：午後 2:30 (午後 1:30 開場)

ラフマニノフ：
ピアノ協奏曲 第3番

ニ短調 op. 30★

Rachmaninoff: Piano Concerto No. 3 in D minor op. 30★

ショスタコーヴィチ：

交響曲 第15番 イ長調 op. 141

Shostakovich: Symphony No. 15 in A major op. 141



ピアノ：
ニコライ・ルガンスキー★

Piano: Nikolai Lugansky★

©Marco Borggreve

京都コンサートホール・大ホール

Kyoto Concert Hall (Main Hall)

京都市営地下鉄丸線「北山」駅下車 出口1-3番から南へ徒歩約5分

開演前は指揮者による「ブレイク」でお楽しみください。

2/19[金]公演=午後6:30頃 2/20[土]公演=午後2:00頃

「ブレイク」はホール・ステージ上にて開催します。

入場料 2026.11.21[土]から発売
◎6,000円 ▲5,500円 ◎4,500円
◎3,500円 ◎3,000円 (舞台後方席)

U30[前売]一般発売に併せて販売 ◎2,500円 ▲2,000円 ◎1,500円

※チケット購入時点で30歳以下のお客様が対象。ご入場の際には年齢の確認ができる証明書のご提示をお願いする場合がございますので必ずご携帯ください。
※オンラインチケット https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/ で販売 (チケットカウンター、チケットぴあ、ローソンチケットではお買い求めいただけません)。
※販売席数は限定。

U30[当日]当日残席がある場合のみ発売 ◎2,500円 ▲2,000円 ◎1,500円 ◎1,000円 ◎1,000円

※2名様での購入がお得なチケットです。※オンラインチケット https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/、チケットカウンターで販売 (チケットぴあ、ローソンチケットではお買い求めいただけません)。
※他の割引(特典等)との併用はできません (京響友の会、Club 会員、障がい者割引)。
※前売販売のみ。

金曜ペアチケット (2/19公演) ◎10,000円 ▲9,000円 ◎8,000円

※1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約・定員10名)をご利用ください。(お子様お1人につき1,000円/2027年2月12日までに京響075-222-0347へお申込みください) ◆10枚以上のチケットお申込みには団体割引(10%OFF)があります。京響075-222-0347までお問い合わせください。 ◆障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱います (窓口で手帳等の証明書をご提示ください)。

主催：京都市交響楽団(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市
協力：株式会社ドルチェ楽器 後援：(株)エフエム京都

京都市交響楽団

マエストロ広上による、「ザ・ロシア」プログラム！
ラフマニノフの名手ルガンスキーのピアノと共に

第719回 定期演奏会

指揮：
広上 淳一

Conductor: Junichi Hirokami

©Masaaki Tomitori

助成：



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

チケットご予約

- 京都コンサートホール 075-711-3231 ●ロームシアター京都 075-746-3201
- 24時間オンラインチケット購入 <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード 308-603
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード 57870

お問い合わせ

京都市交響楽団 075-222-0347
←<https://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール 075-711-3231
<https://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。 ◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

◎10枚以上のチケットお申込みには団体割引(10%OFF)があります。京響075-222-0347までお問い合わせください。 ◆障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱います (窓口で手帳等の証明書をご提示ください)。

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。



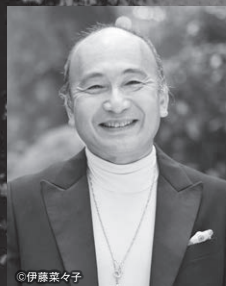
ラフマニノフの代表作のひとつである「ピアノ協奏曲第3番」、技術的、音楽的要求の高さで有名なこの曲を演奏するのは、2014年3月に京響と共演し、ラフマニノフ「ピアノ協奏曲第2番」の名演で話題となったルガンスキーです。ラフマニノフ作品を弾かせたら右に出る者はいない名手によるピアノの響きをご堪能ください。

後半には、ショスタコーヴィチの最後の交響曲となった第15番をお届けします。ロッシェニ「ウィリアム・テル」序曲など、さまざまな音楽が聞こえてくるコミカルさもあり、広上淳一の愉快に指揮する姿が目には浮かびます。ハイドンやワーグナー、さらには自身の作品からも引用がなされるなど、各楽曲へのオマージュに溢れたこの交響曲は、ショスタコーヴィチの創作人生の集大成とも言えます。円熟味を増すマエストロ広上による「ザ・ロシア」の世界をご堪能ください。

指揮 広上 淳一

Conductor: Junichi Hirokami

東京生まれ。尾高惇忠にピアノと作曲を師事、音楽、音楽をすることを学ぶ。東京音楽大学指揮科卒業。1984年、26歳で「第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」に優勝。以来、フランス国立管、コンサートヘボウ管、イスラエル・フィル、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。これまでノールショピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィルのポストを歴任、このうちノールショピング響とは94年に来日公演を実現、さらに米国ではコロンバス響音楽監督を務めヨーヨー・マ、五嶋みどりをはじめ素晴らしいソリストたちとともに数々の名演を残した。近年では、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、バルセロナ響、ボルティモア響、ニュー・ジージランド響等へ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団にもたびたび招かれ絶賛を博している。オペラ指揮の分野でもシドニー歌劇場デビューを皮切りに、幅広いレパートリーで数々のプロダクションを成功に導いている。2008年4月より京都市交響楽団第12代常任指揮者を経て2014年4月より常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー、常任指揮者として13シーズン目の2020年4月より2022年3月まで第13代常任指揮者兼芸術顧問を務めた。2015年には同団と共にサントリー音楽賞を受賞。現在はオーケストラ・アンサンブル金沢アーティストック・リーダー、日本フィルハーモニー交響楽団フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団 広上淳一。2025年よりマレーシア・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督に就任。また、東京音楽大学指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。2024年第75回芸術選奨文部科学大臣賞受賞。



©伊藤菜々子

ピアノ ニコライ・ルガンスキー

Piano: Nikolai Lugansky

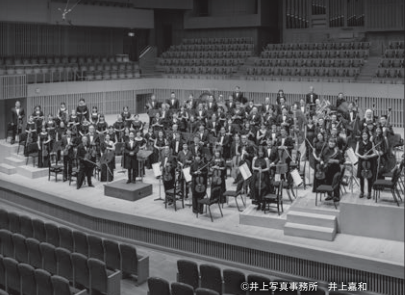
現代屈指のピアニスト、ニコライ・ルガンスキーは、その豊かな音色、構築性の高い解釈、そして深い精神性を兼ね備えた演奏で世界中の聴衆を魅了し続けている。ケント・ナガノ、シャルル・デュトワ、ユーリ・テミルカーノフ、マンフレッド・ホーネック、ジャンアンドレア・ノセダ、ヴァシリー・ペトレンコ、ラハフ・シャニ、チョン・ミョンフンらの指揮の下、ベルリン・フィル、ロンドン響、フランス放送フィル、スカラ・フィルなど世界の主要オーケストラに定期的に招かれている。さらにヴェルビエ、アスペン、ラヴァ、タンゲルウッドなど著名音楽祭にも数多く出演、ワディム・レービン、ミッシェル・マイスキー、レオニダス・カヴァコスらとも共演を重ねている。2023年にはラフマニノフ生誕150年を記念し、パリのシャンゼリゼ劇場、ロンドンのウィグモア・ホールをはじめ、ウィーン、ベルリン、ブリュッセル、プラハ、アムステルダム等でオール・ラフマニノフ・プログラムによるリサイタル・シリーズを展開。その圧倒的な集中力と音楽的洞察は大きな反響を呼び、各地で絶賛を博した。録音も高い評価を受け、Harmonia Mundiからリリースした『ラフマニノフ：24の前奏曲』、『ワーグナー名場面集』などは国際的な賞賛を集めている。最新盤はシューマンの作品集。



©Marco Boregove

City of Kyoto Symphony Orchestra

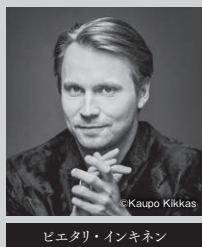
1956年、京都市が「京都の新たな文化財」として構想し、創立。日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つ。〈身近な存在として、市民に愛され誇りとされる〉〈文化芸術都市・京都の象徴となる〉オーケストラを目指し、京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、ロームシアター京都でのオペラやコンサートのほか、小中学生対象の音楽鑑賞公演、0歳から楽しめる演奏会、アウトリーチ活動、若い人達への楽器講習会等、多彩な活動を行っている。近年は小林研一郎、井上道義、大友直人、広上淳一らが常任指揮者を務め、2023年沖澤のどかが第14代常任指揮者に就任。2024年ヤン・ヴィレム・デ・フリースを首席客演指揮者に迎え、演奏の一層の充実を図っている。2026年は創立70周年を迎え、〈世界に向けて最高の音楽を発信し続ける〉オーケストラとしてさらなる発展を目指す。



©井上幸典事務所 井上道和

次回予告
第720回
定期演奏会

2026.12/25
から発売!



©Kaupo Kikkas
ピエタリ・インキネン

フィンランドの俊英インキネンによる、
北欧の魅力たっぷりの音楽を存分に!

会場：京都コンサートホール・大ホール 指揮：ピエタリ・インキネン 合唱：京響コーラス*

入場料 S 6,000円 A 5,500円 B 4,500円 C 3,500円

U30(前売) S 2,500円 A 2,000円 B 1,500円 金曜ペアチケット(3/19公演) S 10,000円 A 9,000円 B 8,000円

曲目 シベリウス：交響詩「フィンランディア」op. 26* ニールセン：アラジン組曲 op. 34*

シベリウス：交響詩「4つの伝説」(レンミンカイネン組曲) op. 22

2027. 3.19 金 午後7:00 開演
3.20 土 午後2:30 開演